

まだ若いから大丈夫？

健診（検診）を受けましょう

町では、現在特定健診・長寿健診・胃がん検診などを実施中です。実施スケジュールは広報長島4月号14ページを確認ください。20歳から39歳のかたを対象に、先着50人が無料で受診できる「39ヘルスチェック」も実施していますので、問い合わせください。安心した生活を送るために、自分の体の健康チェックを心掛けましょう。

本町の特定健診受診状況

グラフ1は、平成30年度に実施した本町の特定健診年代別受診状況です。男女ともに40歳から44歳までの受診率が最も低く、年代が上がるに連れて、受診率が高くなる傾向にあります。

仕事や家庭のことで時間が取りにくい40代のかたこそ、健診受診の意識を高め、病気の早期発見に努めることが必要です。病気になったら、仕事ができなくなる可能性があります。**本町の生活習慣病に関する医療費**

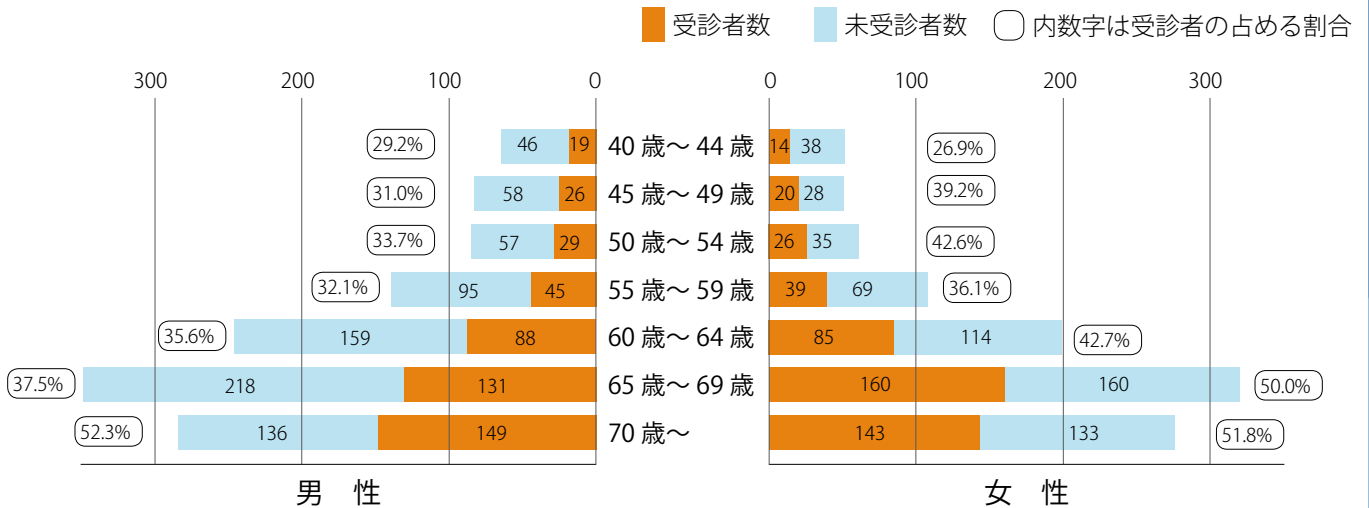
不健康な生活が要因で発症する生活習慣病は、重症になるまで、痛みなどの自覚症状がないため、健診で明らかになるケースがほとんどです。発症に気付かず症状が悪化してから、病院にかかると、医療費も高くなります。

グラフ2は、平成30年度の町内国民健康保険加入者に掛かった生活習慣病に関わる医療費です。外来では高血圧症と糖尿病、入院では虚血性心疾患と脳血管疾患の割合が多く、腎不全は入院、外来ともに医療費が多く掛かった結果となりました。

◎問い合わせ先

役場町民保健課国民健康保険係 ☎(86) 1157 [直通]

グラフ1 平成30年度特定健診年代別受診状況



グラフ2 平成30年度生活習慣病に関わる医療費

